

千葉市議会議員

いわさき 明子

市民のめ!



新聞

発行:

市民ネットワーク

ちばわかば事務所

043-284-2339

2017.11月

夜間定時制高校生の食生活を守りたい!

千葉県が、夜間定時制高校の給食を全面廃止しようとしています。

「高校生のニーズが変化し喫食率が低くなったから」等が主な理由ですが、平均の喫食率は50%近く(高い所では70%台)あり、アンケートでは84%の生徒たちが給食の存続を望んでいます。

給食を食べていない人の中には1か月分の給食費(約6000円)を月末にまとめて支払えないからという人もいます。そういう子は、コンビニで買ったもの

等を食べるのですが、栄養バランスはどうしても悪くなりますし、月にかかった食費の合計が、かえって給食費より高くなってしまいう事もあるのです。また、1日の食事らしい食事は給食だけ、という生徒も多く、食生活のセーフティーネットの役割を果たしています。

千葉県内の教職員や生徒、卒業生を中心に活動している「千葉県夜間定時制高校の給食を守る会」では、定時制高校給食検討チームの最終報告の「給食廃止」を撤回し、再検討を求める請願署名を集めています。ぜひご協力ください。(岩崎明子) 署名用紙はこちらのHPからどうぞ→



定時制高校は県内に17校あります(生活高校の生徒さん作の掲示物)

